

令和7年度 西三河中学校ソフトテニス選手権大会

1. 期 日 団体戦…令和7年7月19日(土) 受付 6:45~7:15
個人戦…令和7年7月20日(日) 受付 6:45~7:15(準々決勝前まで)
令和7年7月22日(火) 受付 6:45~7:15(準々決勝以降+敗者復活)
予備日…令和7年7月23日(水) 受付 6:45~7:15
令和7年7月24日(木) 受付 6:45~7:15

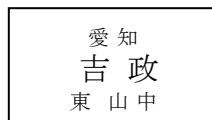
※団体戦が延期になった場合、23日に実施する。順延はしない。

2. 会 場 安城市総合運動公園テニスコート

3. 参加人員 (1) 団体戦 男女各16チーム 1校男女各1チーム(監督1名 選手4~8名)
(2) 個人戦 男女各36ペア 1校男女各4ペア以内

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および大会要項による。
(2) 試合方法は、団体戦・個人戦ともに男女別トーナメント方式とする。
(3) ゲーム数は、熱中症対策のため、団体戦・個人戦ともに5回とする。
(4) 団体戦において、1回戦は3ペアとも行い、2回戦以後は前2ペアで勝敗が決定した場合は、第3ペアの試合は行わない。団体戦のオーダーは、試合ごとに本部に提出する。
(5) 個人戦においても監督またはコーチ1名のベンチ入りを認める。
(6) 試合球は、団体戦が、日本ソフトテニス連盟公認球、ケンコーボールとする。
男子個人戦が、日本ソフトテニス連盟公認球、アカエムボールとする。
女子個人戦が、日本ソフトテニス連盟公認球、ダンロップボールとする。
(7) 服装等について
①上は公認の半袖ゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スカートとする。ただし服装(用具を含めて)の色は華美にならないようにする。ゲームシャツ、パンツ・スカートは、(公財)日本ソフトテニス連盟の公認メーカーのもの、(公財)日本ソフトテニス連盟の着用基準を満たしたものとする。ノースリーブ・ワンピース、最初からついているリボンやフリル、学校指定の体操服は可とする。アンダーシャツやスパッツは使用を認めるが、単色とする。
②監督の服装は、上下ともスポーツウエアを着用することとする。
③ストリングスの縦糸と横糸の色の違いは可とする。
④サポーターは白・黒・ベージュ、テーピングは白・ベージュ、キネシオテープはベージュとする。
⑤靴や靴紐の左右を色違いにするのは華美とみなし、認めない。
⑥マッチ中の選手の腕時計の使用は禁止する。
(8) 運動帽を使用することが望ましい。
(9) ゼッケンを背中につけ、学校名および姓を表示する。(全国中学校選抜体育大会の形式に準ずる)



- 1/4 都道府県名
2/4 姓
1/4 学校名
- ・B5判横(18cm×26cm)の白地に黒文字(ローマ字は使用しない)。
 - ・「第一」「北部」のような学校名は「〇〇第一」のように学校名の前に市町村名をつけてもよい。
 - ・同一校に同姓の選手がいる場合は名前の一部を記入する。
 - ・バックプリントがある場合は、それを隠すようにつける。
 - ・四隅を止めるものとする。
- (10) 個人戦の選手変更は当該支所の運動部員に連絡し、支所長の承認を得たものに限る。
(11) コーチングはサイドチェンジの場合とファイナルゲームに入る場合のみ認められる。
(12) コート面には選手以外は立ち入らない。

5. 組み合わせ

- (1) 団体戦においては、成績シードを4位までとし、地区予選上位のチーム・ペアをあてる。
- (2) 個人戦においては、成績シードを4位までとし、地区予選上位のチーム・ペアをあてる。ただし、同一地区が1～4位のシードを占めない。シードが空位になった場合は、成績シードに入れなかった地区の上位1ペアで空位の抽選を行う。
- (3) 団体戦・個人戦において、地区別シードをし、他は抽選とする。（4位までに成績シードに入れなかった地区の上位1チーム・ペアは、5～8位のシードを抽選で行う。5～8位シードに地区1位チーム・ペアが入らなかった時は地区2位チーム・ペアによる抽選を行う。）
- (4) 個人戦の第1回戦の組み合わせは、各地区予選の下位ペアによる抽選とする。
- (5) 団体戦で同一地区2チーム以上出場の時は、AB・CDゾーンに均等に分け、同一地区の1位と2位はA・B・CDゾーンに分ける。（同一地区は1回戦ではあたらない。豊・みは碧・高のいるゾーンを2校。）
- (6) 個人戦で同一地区の1位と2位はAB・CDゾーンに分ける。
- (7) 同一校2ペア出場の時はAB・CDゾーンに分け、同一校3、4ペア出場の時はA・B・C・Dゾーンに分ける。ただし、(7)より、2ペア出場の時でも、A・B・C・Dゾーンに分けることがある。（同一地区は2回戦まであたらない。）
- (8) 団体戦・個人戦において、上述に当てはまらないチーム・ペアをAB・CDゾーンに分け、地区の本数を均等にしてからくじ引きを行う。
ただし、個人戦については、各地区予選の1・2位ペアは2回戦まであたらない。

6. 表彰

優勝・・・賞状・優勝杯 2位・・・賞状 3位・・・賞状

7. 申込方法

- (1) 規定の様式により原本を2部作成（コピー不可）し、7月16日（水）の監督会議に持参する。
- (2) 団体戦に出場の選手で、個人戦にも出場する場合は、団体戦とは別々の申込書を2部作成し申し込む。

8. 監督会議

- (1) 7月16日（水）午後2時から、安城市教育センター（電話0566-75-1010）にて行う。
- (2) 駐車場については、教育センター南東（約200m）にある安城市役所さくら庁舎駐車場を利用し、教育センター前は使用しない。

9. その他

- (1) 団体戦においては、上位3チームに県大会出場権を与える。
- (2) 個人戦においては、上位13ペアに県大会出場権を与える。ただし、1校4ペア以内とする。
- (3) 当該校の教員以外の者をコーチとしてベンチ入りさせる場合は、コーチ確認書（校長承認書）を1部作成し、大会参加申込書と一緒に提出する。
- (4) 大会当日の実施の可否については、午前6時15分頃にホームページの「競技別お知らせ」に掲載するので、確認をする。
- (5) 熱中症に関する取り扱いについて
監督・引率者は、大会中、常に健康観察を行い、帽子の着用、こまめな水分・塩分の補給、適宜な休憩など、熱中症の予防に努め、異状が見られた場合は速やかに必要な措置をとる。
場合によっては熱中症対策の特別ルールを採用する場合があります、監督会議でその旨を伝える。
- (6) 稲光や雷鳴の確認及びその危険性があると判断した場合、原則競技を中断する。天候の急変などの場合には、ためらうことなく計画の変更・中止等などの適切な措置を講ずる。その場合、会場の責任者で、開催・中断・再開・中止等を判断する。
- (7) 団体戦では、控え選手は座って応援すること。団体戦で、選手が使用する椅子は各チームで用意をする。ただし、アップのため立ち上がっている場合は、応援はできない。